

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (01-06)

団体名	(特非) ガジュマルの船	代表者名	代表理事 猿渡 京子
事業名	摂食障害の理解を深めるために～自然との触れ合いの中で～		

<事業実施実績>

年月日 定例は「月1回」 「毎○曜日」等で 記入	場所	参加者 一般 (スタッフ)	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) ※講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記
4月 (6回)	箕谷畑	2	畑の土づくり、種まき、草抜き、水やり、追肥などの世話。
5月 (6回)	箕谷畑	2	野菜の苗植え、草抜き、水やり、桑の葉の収穫
6月 (6回)	箕谷畑	2	畑の草抜き、水やり、花の収穫
8月 (2回)	長田区畑	3	三番町の畑、草抜き、耕し、石の除去、一部苗植え、植樹
9月 (2回)	長田区畑	3	草抜き、耕し、石の除去、水やり、収穫
10月 (1回)	長田区畑	3	土づくり、一部耕し、水やり、マルチ張り、苗植え
1月 (1回)	長田区畑	3	水やり、石の除去、土づくり
2月 (2回)	長田区畑	3	土づくり、石の除去
4月～6月 ミーティング 毎週金曜日	兵庫区役所・ オンライン併用	4 (2)	金曜日に依存症当事者のミーティング。 スタッフ2名、一般参加者は平均4名
7月～12月 ミーティング 毎週金曜日	オンライン	4 (2)	依存症当事者のオンラインミーティング。2022年12月まで開催し、以降は担当者の転居で休止。
機関紙作成 (年6回)	神戸市内	(3)	会報を作成し、発送。投稿内容とイラストは当事者や関連グループに依頼し、編集担当の仲間が版下を作成。印刷と製本、発送作業は神戸市で行う。3月、6月、8月、11月、2月発行。3月は助成期間に当らず。 普段の会報と別に、摂食障害当事者研究の冊子を3月に発行。
ネット広報	Web上	担当 1名	ホームページにお知らせと報告を掲載。

<効果と成果>

依存症の回復は、自己についての気づきができることと、孤立解消が大切であり、そのためのミーティングを継続して開くことができた。(月)から(木)の朝ミーティング、(月)木曜日の交流のためのオンラインの場提供、金曜日の昼ミーティング、金曜日の夜10時からのオンラインミーティング、月一度の読書会と、月1度の12ステップミーティングの開催が継続できた。12ステップミーティングと(金)曜日のミーティングは終了したが、それ以外は継続している。ミーティングはそれぞれ参加者が少しずつ違うことと、予約なしでも参加でき、匿名参加も可能(ただし、なりすまし参加を避けるためオンラインは最初の顔出し、音声オンはお願いしている)としたことで、自分の病気について知られたくない人もつながりやすくなった。そうやって仲間と語り合い、自分の体験や気持ちも語ることで徐々に自分の行動や気持ちに気づき、依存症の症状だけではないやり方で生きづらさやしんどさをすごせるようになっていく。また、ミーティングだけでなく、読書会や畑作業といった気分転換や楽しみのプログラムも行って交流を深めている。

<今後の展望>

オンラインのミーティングにより、広い地域で依存症を抱える人につながるの機会を提供できているが、地域でのリアルな集まりが作りにくい。しかし、コロナ以前から神戸地域のリアルな摂食障害の自助グループには参加人数が少なかった。オンラインの良さを否定せず、摂食障害集まりの会など、大きいイベントを現地開催で行うなど、つながりづくりを考えていきたい。また、各グループのリーダー役をしている人が仲間との関係で悩むことについて数人と問題提起しており、相談しあう集まりの開催も考えている。

活動の広報については、Facebookやツイッターで行っているが、新しい広報場所の開拓が十分にできていない。公共施設に置いた会報を見てつながってくれた人もいるため、もう少し広報したいが時間の制約があって難しい。当法人の活動が福祉制度によらないため、ふらっと立ち寄ってもらうためにあけておくということがなかなか難しい。現在、試みとして毎週水曜日の午後は開けるようにしている。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	400,000
自己資金	3,126
合計	403,126

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金 (円)
直接経費	人件費	173,000	173,000
	旅費交通費	75,420	75,420
	通信費	78,238	78,238
	その他(消耗品費、材料費)	40,887	40,887
	小 計	367,545	367,545
間接経費(一般管理費)		35,581	32,455
合 計		403,126	400,000